

いちご一会とちぎ大会 オープン競技の追加選定及び競技会場の変更（案）

1 趣旨

オープン競技については、昨年度、2競技（卓球バレー、車椅子ダンス）の応募があり、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会第1回常任委員会にて承認後、文部科学省と公益財団法人日本障がい者スポーツ協会との協議を行い、正式に決定された。

いちご一会とちぎ大会開催に向け、障害者スポーツの更なる普及・振興を図る目的で引き続き参加を働きかけていたところ、新たな競技団体から応募があったため、内容を審査したところ、選定基準を満たしていることから、追加選定するとともに、既に選定済みの1競技（車椅子ダンス）について、より開催に適した会場が確保できたことから、競技会場を変更するもの。

2 オープン競技の追加選定について

<追加競技>

実施競技	障害区分	主催団体	競技会場	会場地市
スポーツ ウエルネス吹矢	身体	栃木県スポーツ ウエルネス吹矢協会	さくら市氏家体育館	さくら市

（参考）追加競技の活動の様子

<スポーツウエルネス吹矢>



競技内容

- ・ 座位、座位片麻痺、立位、立位片麻痺の4部門
- ・ 1ラウンド（3分以内）に5本の矢を吹き、規定ラウンドの合計点で競う
- ・ 得点は的の中心から順に、7点、5点、3点、1点

（写真提供：一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会）

3 選定済競技の競技会場の変更について

- ・ 実施競技：車椅子ダンス
- ・ 変更前：大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）
- ・ 変更後：栃木市西方総合文化体育館（関東ホーチキにしかた体育館）
- ・ 変更理由：競技実施にあたり安全なスペースが確保でき、効果的な競技運営が可能となるため

4 今後の流れ

令和2年8月開催のいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会第2回常任委員会で承認後、文部科学省及び公益財団法人日本障がい者スポーツ協会と協議を行い、令和2年秋頃正式回答予定